

教科書 [家庭532] 準拠

平成27年度用・わたしたちの家庭科5・6

学習指導書・内容案内

開隆堂の教科書は、くり返し・積み上げ学習で基礎・基本が
定着するように構成していますので、安心してご指導いただけます。
その教科書対応の学習指導書の内容案内です。

文部科学省検定済教科書「わたしたちの家庭科」
[9 開隆堂 / 家庭 532] 準拠

わたしたちの家庭科 学 習 指 導 書



開隆堂

「わたしたちの家庭科」 学習指導書の構成

教科書解説編

教科書解説編は学習指導案の作成や、授業の準備に活用できます。

- ①題材の目標
- ②本題材の学習ポイント
- ③準備する物の例
- ④題材構成と評価
- ⑤授業の流れ
- ⑥安全指導
- ⑦板書例

等、学習指導案を立てる上での基本的な要素を、教科書紙面の縮刷の周囲に配置しています。授業準備や授業のふり返し時等、いつでも手軽にご利用いただけます（本誌 4～7 ページ参照）。

指導展開編

指導展開編は「年間指導計画案」「評価の観点」「指導細案」「教材研究」等が網羅され、学習指導案づくりや日々の授業にご活用いただけます（本誌 8～11 ページ参照）。

もくじ



- 家庭科の学習 ―― 2年間を見通して ―― 2
- 安全に学習をすすめるために 3

生活を見つめ、できることを増やしていこう

1 わたしと家族の生活 6	2 はじめてみよう クッキング 8	3 はじめてみようソーイング 18
1 クッキングはじめの一歩 8	1 針と糸にチャレンジ 19	1 針と糸にチャレンジ 19
2 ゆでてみよう 12	2 楽しい小物づくり 22	2 楽しい小物づくり 22
3 野菜をゆでておいしく食べよう 15		

4 かたづけよう身の回りの物 25	5 やってみよう家庭の仕事 30
1 身の回りに目を向けよう 25	1 できることを増やそう 30
2 整理・整とんをしよう 26	2 家族に協力して仕事をしよう 32
3 物を生かすくふうをしよう 28	

●チャレンジコーナー 33

6 わくわくミシン 34	7 食べて元気に 42
1 ミシンぬいにチャレンジ 35	1 なぜ食べるのか考えよう 42
2 計画を立てて、つくってみよう 38	2 五大栄養素のはたらき 43
	3 3つの食品のグループとそのはたらき 44
	4 ご飯とみそしるをつくらう 45

●チャレンジコーナー 50

8 じゃうずにお金と物 52	9 寒い季節を快適に 56	10 家族とほっとタイム 62
1 わたしたちの生活とお金 52	1 あたたかい着方をくふうしよう 56	1 楽しく団らん 62
2 お金や物の使い方を考えよう 53	2 明るく、あたたかく住まうくふう 60	2 つながりを深めよう 63
3 買い物のしかたを考えよう 54		

●5年生の学習をふり返し、6年生の学習へ 64

●チャレンジコーナー 65

4

資料編

資料編は課題解決学習に役立つ

・ワークシート

・カラーの掲示資料（掛図）、

・テスト問題

が入っています。学習内容に合わせてご利用いただけます（本誌 12 ページ参照）。

くふうして、生活に生かそう

1 わたしの生活時間 66	2 いためてつくろう朝食のおかず 69
1 生活時間を調べよう 66	1 朝食を考えよう 69
2 生活時間をくふうしよう 68	2 いためてみよう 71

3 クリーン大作戦 74	4 暑い季節を快適に 78
1 そうじのしかたを見直そう 75	1 すずしい住まい方をくふうしよう 80
2 そうじのしかたをくふうしよう 76	2 すずしい着方をくふうしよう 82
	3 洗たくをしてみよう 84

●チャレンジコーナー 86

5 楽しくソーイング 88	6 くふうしようおいしい食事 96
1 つくりたい物を考えよう 89	1 バランスのよいこんだてを考えよう 97
2 計画を立ててつくろう 89	2 身近な食品でおかずをつくろう 100
3 楽しく使おう 95	3 楽しく、おいしい食事をくふうしよう 102

●チャレンジコーナー 103

7 共に生きる生活 104
1 わたしたちの生活と地域 105
2 わたしの気持ちを伝えよう 106
3 考えよう これからの生活 108

●成長したわたし 109

●中学生に向かって 109

●栄養素のはたらきによる食品の分類 110

●資料 111

家庭科学習の
すすめ方

生活を見つめ直す

気づく

生活に生かすくふうする

わかる

考える

調べる

話し合う

わたしは、学習のヒントや注意することなどを伝えています。

マークに注意して学ぼう

安全や衛生に注意すること

環境を考慮してくふうすること

消費者として考えること

食生活の内容

学習の参考となる内容

発展的な学習内容*

教科書の中で学習と関連するページ

他教科での学習と関連する内容

用語の解説や、主な知識

防災・災害に関する内容

*「発展的な学習内容」は、学習指導要領に示されていない内容なので、すべての児童が一律に学習するものではありません。

家族や家庭についての学習

食生活についての学習

衣生活・住生活についての学習

消費・環境についての学習

5

実践事例編

全国各地の先生方のくふうをこらした指導実践事例を紹介しています。地域や児童の実態に合わせた魅力的な授業の展開例が豊富です。

デジタルデータ編

授業の準備やまとめに活用できる、「学習指導計画」や資料編の「ワークシート」「テスト問題」「評価規準シート」「教科書の図」等種々のデジタルデータをまとめています。これらのデータは加工して活用できます（本誌 13 ページ参照）。

入門編

はじめて家庭科の授業を行う先生や経験の浅い先生に活用いただく指導書です。示範のしかた、家庭科室内での動線、備品の数や管理のしかた等の知りたいこと、困りそうなこと等が図や写真でわかりやすくまとめられています。安心して家庭科の授業をすすめることができます（本誌 14・15 ページ参照）。

学習指導書は編集集中です。内容の一部が変更となる場合があります。



教科書解説編

■ 題材の目標

1. ミシンに関心をもち、安全に操作し、直線縫いができる。
2. 布に関心をもち、製作計画を立てて製作し、生活に生かそうとする。

■ 本題材の学習ポイント

- ほとんどの児童はミシンに初めて触れるため、ミシンの準備のしかたやミシン針の扱いなどの安全面についていねいに指導する。

■ 準備する物の例

- いろいろな布製品の実物
- ミシンの準備・直線縫いの映像など
- 製作する物の段階見本
- ミシンの安全な使い方の拡大掲示物
- 小学校家庭科教採用準拠掛図
- ミシン針 11 番、ミシン糸 50 番・60 番
- 水平がまのミシンで使用するボビン、プラスチック製が好ましい。
- アイロンの安全な使い方の拡大掲示物など
- 布地の見本
- 家庭科カード式手順掛図

6 わくわくミシン

学習のめあて

- 1 安全に気をつけて、ミシンぬいができるようになる。
- 2 ミシンぬいで生活に役立つ物をつくらう。

ミシンの安全な使い方 確認してチェックしよう。

選ぶとき

- カバーの金具をしっかりとりとめて、ミシンの下を両手で持つ。
- しっかりしたテーブルの安全なところにおく。

コントローラー

- 急に強くふまない。
- ぬうとき以外は足をのせない。

ぬうとき

- よそ見をしない。
- ミシンでぬっている人の体にさわったり、ミシンにさわったりしない。

電源

- 必ず、差し込みプラグを持って、コンセントに差しこんだり、ぬいたりする。
- 針をつけたりはずしたりするときは、電源を切ってから行う。
- ミシンを使い終わったら電源を切り、元どおりにしまう(針をはずしてしまう場合は、決められた場所に針をしまう)。

→ 37 ページ「ミシン針のつけ方」参照

正しい姿勢

コントローラー 針の正面にすわる

この部分を拡大して掲示

34 わくわくミシン

■ 題材構成と評価

(ミシンぬいにチャレンジ)

- 布でつくられたものを探そう (1 時間)

(計画を立ててつくってみよう)

- 布について調べてみよう
- 計画を立てよう (1 時間)

■ 材料の用意

(ミシンぬいにチャレンジ)

- からぬいをしてみよう (1 時間)
- ミシンぬいにチャレンジ (1 時間)
- 返しぬいをしてみよう (1 時間)

1. ミシンぬいにチャレンジ

関心・意欲・態度	創意・工夫	生活の技能	知識・理解	関心・意欲・態度
●ミシン縫いに関心をもち、直線縫いをしようとしている。(発言・ワークシート)		●製作に必要な用具の安全な取扱いができる。(観察・ワークシート)	●ミシンの安全な取扱い方や直線縫いのしかたについて理解している。(観察・ワークシート)	●身の回りで使われている布に関心をもち、(発言・ワークシート)
		●ミシンを安全に使用して直線縫いを作ることができる。(観察・ワークシート)		●必要な材料や用具等を準備し、見通しをもって製作しようとしている。(発言・ワークシート)
				●布に関心をもち、目的に応じた縫い方で製作し、活用する喜びを味わっている。(観察)

2. 計画を立てて、つくってみよう

◎ わかりやすい教科書解説

- ・教科書の縮刷版の周囲に、①題材の目標、②題材の学習ポイント、③準備する物の例、④題材構成、⑤授業の流れ、⑥板書例、⑦安全指導 など授業に必要な内容がコンパクトにまとめられています。

1 ミシンぬいにチャレンジ

身の回りには、ミシンを使ってぬった物がたくさんあります。ミシンぬいしているふくろ、カバー、カーテン、エプロンなどの布製品を採ってぬい目を観察してみましょう。

どのようなぬい方になっているかを調べ、ミシンぬいの特徴やぬい方を考えてみましょう。

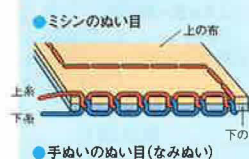
ミシンは、**上糸**と**下糸**の2本の糸をからませて布をぬい合わせます。ミシンを使うと、手ぬいに比べて、じょうぶに速くぬうことができます。



調べよう

ミシンと手ぬいのぬい目のしくみはどのようにちがうだろう。

●ミシンのぬい目(断面の拡大写真)



からぬいをしてみよう

(1 時間)

- 身の回りにある布でつくられたものを探し、ミシン縫いのよさを発表し合い、ミシン縫いの練習へ意欲づけをはかる。
- ミシン縫いと手縫いのちがいを観察し、ミシン縫いのしくみを考える。

からぬいをしてみよう ミシンの使い方【1】

1 準備をする

- ① ミシンを出して、セットする(プラグをコンセントに差し込み、コントローラーを使う場合はつなぐ)。
- ② 針の正面にすわる。
- ③ 針をつける。

コントローラーの使い方

- ひざの真下に置く。
- ぬい始めるときに、足をのせる。
- 強くふむと、ぬう速度が速くなる。

2 からぬい*をする

- ① おさえレバーでおさえを上げ、手前からおさえの下に布を入れる。
- ② はずみ車を手前に回し、ぬい始めの位置に針をさす。
- ③ おさえを静かにおろし、両手を軽く布にそえる。
- ④ 電源スイッチを入れる。
- ⑤ コントローラーをゆっくりふんで、ぬい始める。
- ⑥ 終わりに近づいたら速度をゆるめて、止める。
- ⑦ 針を上げ、おさえを上げる。

針や布の動きと進み方を観察しよう

針や布の動きと進み方を観察しよう

*からぬいとはミシンの針に糸を通さないでぬうことをいいます。また、ミシンは手で布を送らなくても自然に進みます。

板書する

35

■ 板書例

1. ミシンぬいにチャレンジ

布でつくられたものを探そう

- ・服
- ・ペンケース
- ・カーテン

ミシンぬいのよい点

- ・細かいぬい目でぬえる
→ きれいにぬえる
- ・速くぬえる
→ 大きな物もすぐにできる

ミシンのぬい目を観察しよう

■ 小教材の目標

- ミシンの基本的な操作、ミシンを用いた直線縫いのしかたについて理解し、直線縫いができる。

■ 学習の流れ

ミシンぬいにチャレンジ

(2時間)

- ミシンの準備のしかたを復習し、針の正しいつけ方を知る。
- 下糸の準備（下糸の巻き方・下糸の入力方）・上糸のかけ方・下糸の出し方を知り、安全に気をつけて縫う準備をする。
- 布の縫い方、縫う方向の変え方を知り、安全に気をつけて練習する。
- 縫い目の大きさの調整について知り、布の送られ方を観察する。
- 針のはずし方を知り、前時をふり返ってミシンのかたづけをする。

返しぬいをしてみよう

(1時間)

- 返しぬいの方法を知り、安全に気をつけて練習する。

安全指導

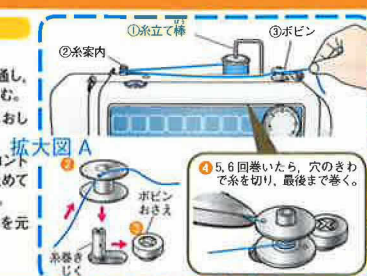
- 児童がつかずいたりしないように、延長コードの配置に注意する。
- 折れ針入れを用意する。
- 布を押さえている手を近づけすぎないように指導する。
- ぬっている人に手を出さないよう注意する。

ミシンぬいにチャレンジ！ ミシンの使い方[2]

1 下糸を準備する

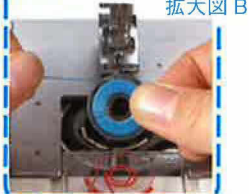
下糸をまく

- ①②③の順に糸をかける。
- 糸をボビンの穴に内側から通し、ボビンを糸巻きに差しこむ。
- 糸巻きをボビンおさえにおしつける。
- 糸のはしを手で持ったままコンローラーを少しふみ、一度止めて糸のはしを切り、最後まで巻く。
- 巻き終わったら、糸巻きを元の位置にもどして糸を切る。



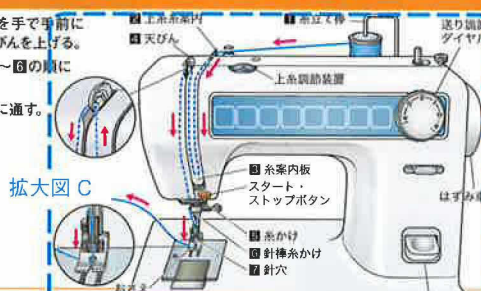
下糸を入れる

- ①ボビンの向きに注意して、入れる。



2 上糸をかける

- ①はずみ車を手で手前に回して天びんを上げる。
- ②上糸を①の順にかける。
- ③糸を針穴に通す。



3 下糸を出す

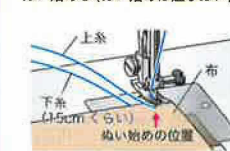
- ①左手で上糸を持ち、右手でははずみ車を手前に回して針を下ろす。



4 布をぬう

ぬい始める

- ①布をおさえの下に置き、はずみ車を手前に回してぬい始めの位置に針をさす。
- ②おさえを下ろして、布に軽く手をそえてぬい始める（ぬい始めは返しぬい）。



ぬう方向を変える

- ①角に針をさしたまま、おさえを上げる。
- ②布の向きを変えておさえを下ろす。



ぬい終わる

- ①返しぬいをしてから、はずみ車を回して針を上げ、次におさえを上げる。
- ②布を向こう側へ引き、糸を15cmくらい残して切る。



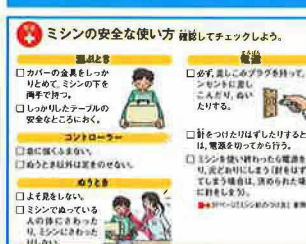
36 わくわくミシン

作業ごとに板書カードにしておくと、次時以降にも活用できる。

板書例

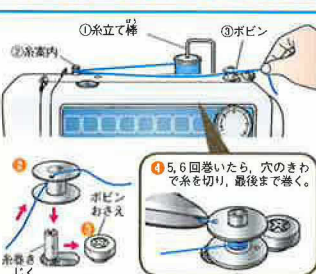
1. ミシンぬいにチャレンジ

ミシンぬいにチャレンジ！

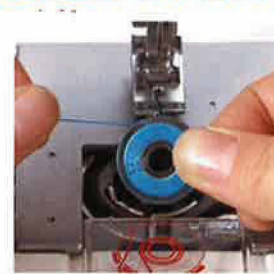


1 下糸を準備する

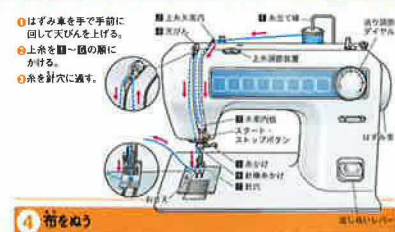
- ・下糸をまく (拡大図 A)



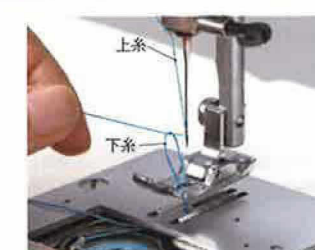
- ・下糸を入れる (拡大図 B)



2 上糸をかける (拡大図 C)



3 下糸を出す (拡大図 D)



4 布をぬう



板書例

1. ミシンぬいにチャレンジ

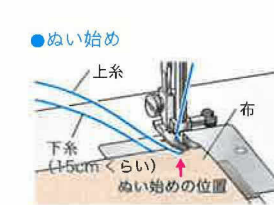
返しぬいをしてみよう

<ミシンの準備>

- 1 下糸を準備する
- ・下糸をまく (ボビンに糸がなくなったとき)
- ・下糸を入れる
- 2 上糸をかける
- 3 下糸を出す
- 4 布をぬう

<返しぬいのよい点>

- ・ぬい始め、ぬい終わりの糸がほどけなくなる
- ・じょうぶにぬえる



- ①布をおさえの下に置き、はずみ車を手前に回してぬい始めの位置に針をさす。
- ②おさえを下ろして布に軽く手をそえてぬい始める（ぬい始めは返しぬい）。



- ①返しぬいをしてから、はずみ車を回して針を上げ、次におさえを上げる。
- ②布を向こう側へ引き、糸を15cmくらい残して切る。

指導内容

- 衣服の材料である「布」について目を向けさせ、布にはどのような特徴があるかを調べる活動を通して、布の特徴を理解させる。
- 手縫いとミシン縫いを比較することからミシン縫いの特徴を理解させ、ミシン縫いに関心をもたせる。
- ミシンの安全で正しい取り扱いを学習し、直線縫いができるようにする。

参考

- ◆ 布と針・糸の関係
針は番手が大きいほど太く、糸は番手が大きいほど細い。
- ◆ 下糸を巻くコツ
・5、6回巻き、穴のきわで糸を切るときに、しっかりきわで切らないと下糸を出すときにににくくなる。
- ・高速で巻くと、安定してきれいに下糸が巻ける。
- ◆ 下糸を入れるときの注意
・糸を巻いている向きを間違えないよう、ミシンの表示などを確認して下糸をいれるよう指導する。
- ◆ 上糸をかけるコツ
・ミシンの表示通りにかければよいことを指導する。表示がないミシンの場合、番号をふったシールを貼るなどして児童がスムーズに糸をかけられるようにする。
- ◆ 下糸の出し方のコツ
上糸を少しゆるませて持つと、下糸からやりやすい。はずみ車はゆっくり回し、天びんと針が上まで上ってから上糸を引く。

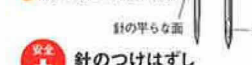
ぬい目の大きさの調節

数字が大きいほどぬい目が大きくなる



ミシン針のつけ方

- ①はずみ車を手前に回し、針棒を上げる。
- ②ねじをゆるめ、針の平らな面を針棒のみぞに合わせ、ピンにあたるまで差しこむ。
- ③ねじをしっかりとめる。



針のつけはずし

針をつけたりはずしたりするときは、電源スイッチを切り、コンローラーに足をのせない。

「できたかな」✓ ぬい始める前に

- ①下糸を正しく入れた。
- ②上糸を正しい順序で、かけた。
- ③下糸を引き出した。
- ④上糸と下糸を15cmくらい出した。

「できたかな」✓ ミシンぬい

- ①直線ぬいができた。
- ②ぬう方向を変えて角をきれいにぬうことができた。
- ③返しぬいができた。
- ④安全に気をつけてミシンぬいができた。

37

授業への具体策を示す「指導展開編」

- ◎指導計画の立て方と年間指導計画案（2 学期制，3 学期制，複式学級）についてくわしく記載されています。
- ◎授業準備の柱となる各題材の「指導細案」をわかりやすく示します。
- ◎指導細案を実現するための「教材研究」も充実させて，学習内容の確実な定着をはかります。
- ◎指導と評価の一体化をはかるため，評価規準に照らしながら，各学校の評価基準作成の参考となるように具体的に示しています。

◎年間指導計画案 3 学期制 標準案											
4 月	5 月	6 月	7 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
第 5 学年 学習テーマ 生活を見つめ、できることを増やしていこう											
【1 学期】22 時間				【2 学期】22 時間				【3 学期】16 時間			
家庭科の学習 ー2 年間を見通してー				6 わくわくミシン 11 時間				8 じょうずに使おう お金と物 4 時間			
1 わたしと家族の生活 1 時間				①ミシンぬいにチャレンジ [5 時間]				①わたしたちの生活とお金 [1 時間]			
2 はじめてみよう クッキング 6 時間				②計画を立てて、つくってみよう [6 時間]				②お金や物の使い方を考えよう [1 時間]			
①クッキング はじめの歩 [2 時間]				③身の回りに目を向けよう [1 時間]				③買い物のしかたを考えよう [2 時間]			
②ゆでてみよう [2 時間]				④整理・整とんをくふうしよう [2 時間]				9 寒い季節を快適に 7 時間			
③野菜をゆでておいしく食べよう [2 時間]				⑤物を生かすくふうをしよう [1 時間]				①あたたかい着方をくふうしよう [2 時間]			
3 はじめてみようソーイング 8 時間				5 やってみよう 家庭の仕事 2 時間				②明るく、あたたかく住まうくふう [7 時間]			
①針と糸にチャレンジ [4 時間]				①できる仕事を増やそう [1 時間]				10 家族とほっとタイム 4 時間			
				②家族に協力して仕事をしよう [1 時間]				①楽しく団らん [2 時間]			
				チャレンジコーナー				②つながりを深めよう [2 時間]			
								5 年生の学習をふり返り、6 年生の学習へ 1 時間			
								チャレンジコーナー			

各題材の指導案と解説

6 わくわくミシン

1. 題材について

- 手縫とミシン縫いを比較することからミシン縫いの特徴を理解させ，ミシン縫いに関心をもたせる。
- ミシンに初めてふれる児童も多いので，ミシンの安全で正しい取扱い方を理解し，使うことができるようにする。
- DVD や電子黒板などを使用し，ミシンの使い方の基本から実際の操作まで映像をくり返し流すことによって理解できるようにする。

2. 題材の目標

- ミシンに関心をもち，安全に操作し，直線縫いができるようにする。
（関・意・態，技能，知・理）
- 布に関心をもち，製作計画を立てて製作し，生活に生かそうとする。（創・工）

3. 小題材と評価規準

小題材名	時間	家庭生活への 関心・意欲・態度	生活を創意・ 工夫する能力	生活の技能	家庭生活についての 知識・理解
①ミシンぬいに チャレンジ	5	●ミシン縫いに関心をもち、 直線縫いをしようとしている。 （発言・ワークシート）		●製作に必要な用具の安全 な取扱いができる。 （観察・ワークシート） ●ミシンを安全に使って直 線縫いをすることができる。 （観察・ワークシート）	●ミシンの安全な取扱 い方や直線縫いのし かたについて理解し ている。 （観察・ワークシート）
②計画を立てて つくってみよう	6	●身の回りで使われている 布に関心をもっている。 （発言・ワークシート） ●必要な材料や用具等 を準備し，見通しをもっ て製作しようとしている。 （発表・ワークシート） ●布に関心をもち，目的に 応じた縫い方で製作し， 活用する喜びを味わって いる。（観察）	●作ろうとする物 を考えたり，そ の製作計画をく ふうしたりして 計画を立ててい る。（観察） ●目的に応じて縫 い方をくふうし たりしている。 （観察）	●目的に応じてミシンを用 いた直線縫いで製作する ことができる。（観察）	●製作手順や時間の見 通しについて理解し ている。 （観察・ワークシート）

1 ミシンぬいにチャレンジ

本時	1
累計	1/11
教科書	p.34・35

目標：

身の回りの生活に役立つ布を用いた物の製作に関心を持ち、ミシン縫いの特徴がわかる。

教科書 34 ページ



教科書 35 ページ



	学習活動 (★)	指導上の留意点 (●) 評価 (評・関・意・態、創・工、技能、知・理)	準備・資料
導入 5分	★身の回りにある布でつくられたものを探し、発表する。	発問：教室の中にある、布でつくられた物を探しましょう。 ●身近なもので、布でつくられたものが多いことに気づかせる。 ⑨身の回りの生活に役立つ布を用いた物に関心をもっている。(関・意・態)	・身近にある布を縫ってあるもの ・服 ・手提げ袋 ・体育着の袋 ・ランチョンマット ・エプロン ・カーテン など
展開 40分	★布でつくられたものを観察して、ミシン縫いのよさを考える。	発問：ミシン縫いにはどのような良さがあるか考えましょう。 ●身の回りにある布でつくられたものの多くはミシンで縫われていることに気づかせ、ミシン縫いへと意欲づけ。 ●手縫いで縫った2枚の布、ミシンで縫った2枚の布をそれぞれひっぱり、ひっぱったときのしわの出方を確認させる。 ⑩ミシン縫いの特徴がわかる。(知・理)	・手縫で縫った作品とミシンで縫った作品の実物
まとめ 5分	★ミシン縫いの縫い目を観察し、ミシン縫いのしくみを知る。	発問：手縫いのときには糸がどのようにすすんで布を縫い合わせていたでしょう。ミシン縫いでは上糸・下糸の2本の糸で布を縫い合わせています。上糸・下糸がそれぞれどのようにすすんで縫っているのか観察しましょう。 ●ミシン縫いの縫い目を観察し、上糸と下糸でどのように布を縫い合わせているのか、ミシン縫いのしくみを理解する。 ⑪ミシン縫いに関心をもっている。(関・意・態)	・手縫いの標本（花ふきんなど） ・ミシン縫いの標本



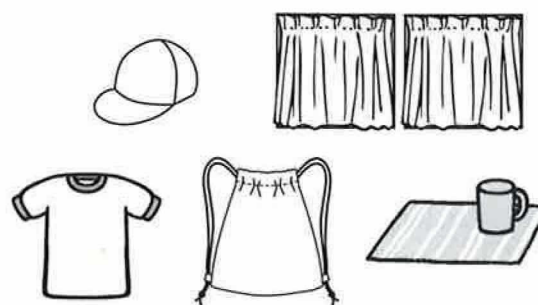
教材研究

●布でできたものをさがす

児童の身の回りに布でできたものがたくさんあることに気づかせる。

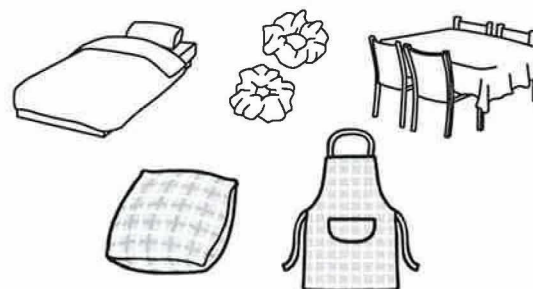
例 学校にあるもの

体育着、袋、カーテン、ランチョンマット、紅白帽



例 家にあるもの

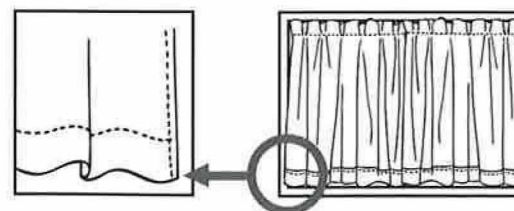
クッション、寝具、エプロン、テーブルクロス、シュシュ



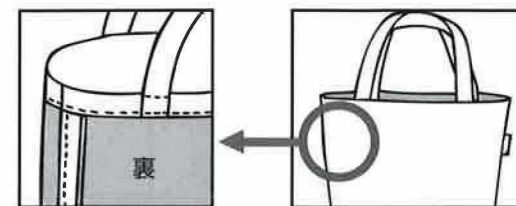
●布でできたものの縫い目

身の回りにある布を用いたものは、ほとんどミシン縫いが用いられていることに気づかせる。

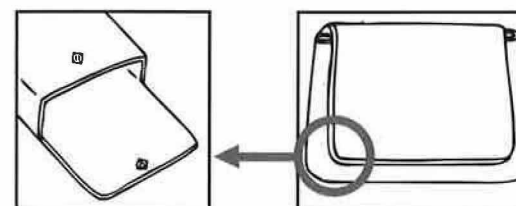
ミシンの縫い目が表から見えるもの



ミシンの縫い目が裏側からみえるもの



ミシンの縫い目が見えないもの

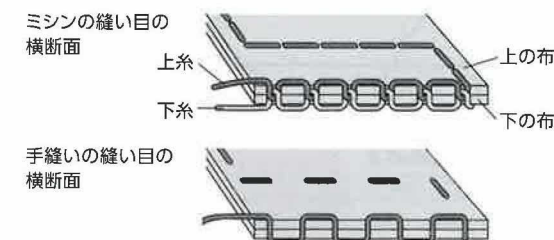


●ミシン縫いと手縫いの違い

縫い目の構造

手縫いは1本の糸が布の上と下に交互に渡っている（並縫いの場合）。ミシン縫いは、上糸と下糸が使われていて、絡み合って縫い目を構成している。

■ミシン縫いの特徴



特徴	ミシン	手縫い
縫い目の大きさ	細かい	ミシンと比べると大きい
縫い目の強さ	手縫いより丈夫	ミシンほど丈夫でない
縫う速さ	速い	ミシンより時間がかかる
縫う準備	ミシン、ミシン糸、下糸を巻くなどの準備が必要	針と糸が用意できればすぐに縫える
縫い目の風合い	かっちりしている	やわらかい

資料編

カラー版掲示資料

小学校家庭科 掲示用資料

いろいろなおかずの例

いろいろなおかずの例 () 内の調味料は、食品のグループに分類しない。★の数が多ほど、調理のしかたがレベルアップする。

調理のしかた	ゆでる	いためる・焼く
卵	卵サラダ★ 卵 キャベツ ミニトマト マヨネーズ	具入りスクランブルエッグ★ 卵 しらすき ピーマン バター (塩、こしょう) 具だくさんオムレツ★★★ 卵 じゃがいも にんじん さやいんげん バター (トマトケチャップ) (塩、こしょう)
野菜・肉・魚の加工品など	ツナポテトサラダ★★ じゃがいも ツナ にんじん きゅうり マヨネーズ (塩、こしょう) キャベツと生あげのみそいため★ キャベツ 生あげ ピーマン みそ 油 はんぺんのチーズはさみ焼き★★ はんぺん スライスチーズ 油	
湯豆腐★ とうふ はくさい ねぎ (しょうゆ)	さつまあげと野菜の油いため★★ さつまあげ じゃがいも にんじん さやいんげん 油 (塩、こしょう) 野菜のベーコン巻き★★ にんじん アスパラガス ベーコン 油	
青菜のごまあえ★ ほうれんそう	青菜とコーン、ベーコンの油いため★ 青菜 コーン ベーコン 油 (塩、こしょう) 青菜と卵のすき焼き★★ ほうれんそう 卵 油 (塩、こしょう)	
		ツナ入りポテトハンバーグ★★★ じゃがいも ツナ たまねぎ にんじん ブロッコリー 油 (トマトケチャップ) (塩、こしょう)

ワークシート

【学習した日： 月 日】

5・目標 手洗いをしてみよう

実習 年 組 番 名前

☆教科書や資料を参考に、手洗いの計画を立てて、後にかくしをしよう！

手洗いしようと思うものを観察しよう

わたしの洗たくのポイント

★どんなところにどんなよごれがあるかな？

準備する 洗う 洗う すすぐ・しぼる すすぐ 乾かす

作業時間(分) センター

洗たくをしてみよう！洗たくしたことを書くこと

【学習した日： 月 日】

5・目標 わが家のクリーン作戦を実行しよう

実せん 年 組 番 名前

☆自分の家のそうじを実行してみよう。

そうじの場所

そうじの道具

そうじの手順

そうじの方法

おすすめのそうじ方法(道具や洗剤などのくふう)

実せん結果報告

感想

家の人から

デジタルデータ編

●授業に合わせた使い方ができる「資料編」「デジタルデータ編」

◎「資料編」には 教科書の流れに合わせて効果的に学習できるように、
＜ワークシート＞＜カラー版掲示資料（掛図）＞＜テスト問題＞がセット
されています。

＜カラー掲示資料（掛図）＞は基本的な内容がいつでも確認できます。

＜ワークシート＞＜テスト問題＞は複写してそのまま児童に配布するこ
とができます。

◎「デジタルデータ編」収録の＜ワークシート＞＜テスト問題＞のデータ
を学習の状況に合わせて加工することも可能です。

年間指導計画

ワークシート

デジタルデータ編

授業の準備やまとめに活用できる
「年間指導計画」や「ワークシート」
「テスト問題」「評価規準シート」等、
種々のデータをまとめてあります。

評価規準シート

テスト問題

教科書掲載の図データ収録

入門編

「入門編」の活用で、初めての家庭科指導も安心して取り組めます。

◎はじめて家庭科を指導される先生、家庭科指導の経験が浅い先生も、この入門編にそって授業を進めることで、自信をもって授業が行えるように編集しています。

◎年間のロードマップや指導計画の立て方、実習の進め方など、おさえしておくことを丁寧に解説しています。

◎家庭科室の整備、備品の種類と管理のしかたや家庭科室内での動線などについて、図や写真を使って具体的に示しています。

基本1 家庭科で使う用具をそろえよう

調理編

はかる



はかり
目的に合った容量(最大はかる量)と感量(最小はかる量)のはかりを選ぶ。



計量カップ、計量スプーン
液体や少量の粉末などは容量ではかることが多い。そのため道具には計量カップ、計量スプーンがある。

知っておくと便利! およその重さ (単位 g)

食品	計量カップ (200mL)	計量スプーン	
		大さじ (15mL)	小さじ (5mL)
水・す	200	15	5
油	180	12	4
しょうゆ	230	18	6
上白糖	130	9	3
食塩	240	18	6
小麦粉	110	9	3
米	170		
みそ	230	18	6

洗う

ふきん

食器用ふきん、調理器具用ふきん、調理台や机、ガスコンロをふく台ふきを区別して使うとよい。



スポンジ・たわし

洗いやすく、器物に傷をつけず、汚れが落ちやすく、水切れがよく、熱に強いものがよい。



ざる

調理材料の水気を切ったり、さっと湯を通すなど、さまざまな用途で使われる。



洗いおけ

洗いおけは、肉皿(23cm)が入る、直径26〜30cm、高さ12cmくらいのもので使いやすい。



水切りかご

食器を洗った後、一時的に置き、水気を切る。



切る

ほうちよう

子どもの手は小さいので、刃渡りは大人用(18cmのもの)より小さいほうちようが使いやすい。



まな板

水に強く、汚れがつきにくく、ほうちようが刃こぼれしない程度に硬いものがよい。



ピーラー

野菜の皮をむく器具。ステンレスやセラミック製の刃でさびにくく作ってある。

加熱する



なべ
調理素材をゆでたり蒸したりするための道具で、両手なべや片手なべなどがある。



フライパン
いため、焼くなどの調理法で用いるなべの一種。



フライ返し
調理中の食材を裏返したり混ぜたりする調理器具。



菜ばし
もちつけやなべ料理のとき、混ぜるときなどに使うはし。

混ぜる・盛り付ける



ボウル、プレート
ボウルは材料を混ぜたり、盛ったり、泡立てるときに用いる。プレートは調理直前の調理材料を入れたり、冷蔵庫で保存するときに用いる。



泡立て器
色々な材料を泡立てたり、混ぜ合わせるときに使用する調理器具。ボウルの直径とほぼ同じくらいの長さで使いやすい。



玉じゃくし、穴じゃくし
する気のある料理や、するものをすくうじゃくし。「穴じゃくし」は具をすくうもの。

かたづける



三角コーナー
生ごみ入れは水切りのよいものを選ぶ。

製作編

はかる



まきじゃく
曲がっているものの長さをはかる。



ものさし
平らなものの長さをはかる。

しるしをつける



チャコえんぴつ
布地をいためずわりやすくしるしをつける。えんぴつのように削って使う。

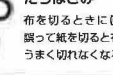


へら
しるしつけに用いる。

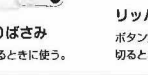
切る



たちばさみ
布を切るときに使う。誤って紙を切ると布がうまく切れなくなる。

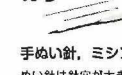


糸切りばさみ
糸を切るときに使う。



リッパー
ボタン穴を開けたり、ぬい直した糸を切るときに使う。

ぬう



手ぬい針、ミシン針
ぬい針は針穴が大きくて、児童には糸を通しやすいメリケン針を製作で用いることが多い。



まち針
型紙を布にとめたり布と布の仮どめをする針。



針さし
ぬい針やまち針をさしておくもの。



手ぬい糸、ミシン糸
ぬい糸にはぬい糸と布と同素材の糸を用いる。ぬい糸が目立たないような色を選択する。

指ぬき
針を布にさすとき押す役目をする。



調理用具の管理

3 掲示物やコーナーの活用

常に明るく清潔で和やかな家庭的な雰囲気を感じられるように整えておきたい。

【掲示物】

- 常に掲示しておく資料
(例)
・家庭科室の約束
・学び方
・教科書のマークや解説 など
- 題材に即した資料
学習する時期に関連のある物
(年間指導計画に沿って)
(例)
・実物見本や製作品例
・使用用具や材料見本
・題材関連の図や写真 など
- 本時に必要な資料
(例)
・アイロンの使い方図
・段階標本

【学習コーナー】

学習内容に即して児童が自主的・効率的に学習が進められるようにコーナーを設置し、活用する
(例)
・アイロンコーナー、ビデオコーナー、
・試しコーナー など

(例) 作品コーナー



(例) 食品コーナー



～周辺教材も豊富に取りそろえています～

■教科書完全準拠物

小学校家庭科教科書 教師用指導書

- 教科書解説編（教科書の縮刷に解説やポイントなどをまとめています。）
- 指導展開編（授業の指導細案を掲載しています。）
- 実践事例編（多様な授業の実践例を掲載しています。）
- 資料編
 - テスト
 - ワークシート
 - 掛図
- 入門編（初任者の先生や初めて家庭科を教える先生に役立ちます。）
- CD-ROM（テストとワークシート、年間指導計画、評価規準シートをデータにしたもので、自由に加工ができます。）

児童用

わたしたちの家庭科 学習ノート（上・下）

☆以上のものを予定しています。

デジタル教科書

※デジタル教科書は、CoNETSの一員として、発行予定です。
CoNETSは教科書会社12社などで構成された任意団体です。

■書籍・視聴覚教材

はじめての家庭科指導

- 定価：本体2,000円＋税
- B5判／112ページ
- 家庭科指導に不安を持つ先生方の不安を解消する、家庭科指導の入門書。
- 実習や製作については、事前準備や効率的に進めるためのポイント、安全に関する注意点などを具体的に解説している。



布を使った作品集

- 定価：本体1,800円＋税
- B5判／64ページ
- 授業の準備のしかたや保護者への通信例など、被服製作指導の初歩から解説した手引書。
- 基本的なものから応用・発展的なものまで豊富な作品例をカラーとイラストで紹介。



子どもがいきる家庭科

- 吉原崇恵 編著（静岡大学名誉教授）
- 定価：本体2,300円＋税
- B5判／224ページ
- 児童・生徒を積極的に授業に向かわせる授業づくりを目指した教育書。
- あたたかくかつ、透徹した家庭科への期待が満ちている。



新小学校家庭科 DVD 基礎・基本シリーズ

- 定価：本体9,500円＋税
- DVD各1枚／手引書付
- 各巻の内容
 - ・第1巻…はじめてのクッキング
 - ・第2巻…おいしくて元気になる食事づくり
 - ・第3巻…はじめてのソーイング
 - ・第4巻…ミシンでわくわくものづくり
 - ・第5巻…衣服と住まい 楽しい手入れ



開隆堂出版株式会社

<http://www.kairyudo.co.jp>

本社	〒113-8608 東京都文京区向丘 1-13-1	TEL.03-5684-6111 [代表]
北海道支社	〒060-0061 札幌市中央区南一条西 6-11 札幌北辰ビル 8F	TEL.011-231-0403
東北支社	〒983-0043 仙台市宮城野区萩野町 1-11-1 萩野町 M ビル 2F	TEL.022-782-8511
名古屋支社	〒464-0802 名古屋市中区星が丘元町 14-4 星ヶ丘プラザビル 6F	TEL.052-789-1741
大阪支社	〒550-0013 大阪市西区新町 2-10-16	TEL.06-6531-5782
九州支社	〒810-0075 福岡市中央区港 2-1-5 FYC ビル 3 階	TEL.092-733-0174